



京都きょうだい会だより

第172号 2018.3.10

発行 京都「障害者」を持つ兄弟姉妹の会
上本善有（代表）

事務局 京都市伏見区石田大山町5-2-67 梅田嘉一方 TEL&FAX 075-571-1973

一年間の活動の様子

活動の柱は、2ヶ月に1度の例会と、不定期の「しろくま会」（2～30代だけで集まる若者の例会）、それにでてこいランドでの1泊交流会です。参加者は、ホームページやフェイスブックを見て来たという人が多く、中には遠方から泊りがけで来る方、親亡き後の課題に直面し20年ぶりに例会に来たという人もおられ、思いの深さに驚かされます。テーマを決めず、フリートークにしているため、毎回どんな話題が出て来るのか言わば“ぶっつけ本番”ですが、逆に“これこそが当事者の会なのかな”という手ごたえも感じています。しろくま会は、同じ世代同士なので気軽に語り合える場になっています。しろくま会に参加した人が本例会にも参加されるという人も増えて来ました。でてこいランドは日常生活から離れた場所に身を置き、時間を気にせず交流出来るので、欠かせないイベントとなっています。

語られる内容は、大変な体験をした・しているという人から、まだ切実な課題にはぶつかっていないという人まで様々。想いがあふれて話が止まらなくなる人から、何から話せばいいのかまだ言葉に出せない人までいろいろです。「進路や就職、結婚で悩んでいる」「実家から離れることになってもいいのか?」「障害のあるきょうだいの行き場が無く気になっている」「親に理解が無く、親亡き後をどう準備すればいいかわからない」「長年の親との葛藤の末、自分を守る必要に迫られ、実家とは連絡を取らない選択をした」・・・など自分自身のこと、障がいのある本人や親との関係をめぐり、切実な話題が出る一方、淡々とした方もいて、「まだ遠い先のことで実感が持てない」「きょうだいのことでそれほど困った経験はしていない」「思い切って実家を離れ自分の世界が広がった」という話も出て来ます。きょうだい体験の揺れや葛藤というものを、少しづつ共感し合える時間と空間があることは、私たちにとても大きな力を与えてくれます。人の話を聴くとついアドバイスをしたくなりますが、それは抑え気味にして、お互いの体験を尊重し傾聴し合うことがきょうだい会においては大事なポイントだと確認し合っています。

す。

これら定例活動の他にも、全国や関西地区のきょうだい会との交流・小児神経学会の出展コーナーへの参加・遺伝に関する勉強会の開催・滋賀県草津育成会研修会への講師派遣など、会のステージを広げ、テーマを深める活動にも取り組みました。

会に参加しても、それぞれの答えは自分で探して行くことになるのですが、「知らず知らずのうちにモヤモヤとしたものが整理された。壁にぶつかっているのは自分だけでは無いことに気づいた。今後のことが漠然と見えて来た・・・。」などの感想を読ませて頂くと、会の存在意義は決して小さくないと感じます。ひとりひとりがつながりを求めたくなった時に参加出来る、“ゆるやかな居場所”であり続けたいと思います。（詳細記事は、ホームページのブログに書かせて頂いています）

月	行事・場所
4	2～30歳代のきょうだいの集まり in 愛知 9名 ファーストペンギンの会（東京2～30代の会）と共催
4	全国きょうだいの会全国総会に参加
5	例会（自己紹介・フリートーク）15名
6	日本小児神経学会ブース出展
7	障害児者のきょうだいセミナー@大阪に参加
7	例会（自己紹介・フリートーク）12名
7	しろくま会カフェ 8名
9	特別例会（自己紹介・フリートーク）10名
9	でてこいランド（京都府京丹波町）17名
9	しろくま会カフェ 10名
11	例会（自己紹介・フリートーク）15名
12	しろくま会カフェ 3名
12	遺伝に関する勉強会 11名
1	新年会 17名 /いろはかるた本店
1	滋賀県草津育成会研修会講師派遣 5名
2	しろくま会カフェ 12名
3	例会（自己紹介・フリートーク）

例会は、奇数月の第二土曜に喫茶みどり（京阪深草駅西口すぐ）の奥の会議室でやっています。たまに変更することもありますので、はじめて来られる方や久しぶりの方は事務局まで連絡下さい。京都きょうだい会のホームページ <http://kyoto-kyodai.jimdo.com/> をご覧下さい。

事務局(梅田方)に電話とFAXがあります。連絡や通信に利用して下さい。
たよりの原稿は 宇治市羽戸山3丁目1-76 (TEL0774-31-4337) 糸井まで。
京都きょうだい会にホームページがあります。“京都きょうだい会”から検索できます。

でてこいランド交流会2018

9/8(土)PM5:00 ~9/9(日)昼まで

でてこいランドとは京都府の真ん中にある宿泊施設の名前です。毎年、自然に囲まれた中で、きょうだいの思いを本音で語り合おうと1泊交流会をしています。貸し切りの「山荘」なので、途中からの参加でも自由! 例年全国から2~30人の参加があります。世話人もゆっくり時間を過ごせるよう、夕食の準備はあえてしておりません(笑)ので、各自で夕食用のお弁当などをご用意下さい。お酒、おつまみの持ち込みは大歓迎です。お風呂は広くゆったり入っていただけます。簡単な朝食の用意はしています。心の底にしまった思いを表に出しましょう! 無理に話せなくても聞き役に回ってもいいのです。それぞれの「きょうだい」としての原点を見つけませんか。なお、セルフの施設なので、設営や片付け等することが一杯あります(笑)。風呂掃除や布団敷き・朝食の準備やシーツの洗濯・後片付けなどお手伝い頂ければ嬉しいですよ。

☆場所：でてこいランド

京都府船井郡京丹波町下山土淵 61-7

電話 0771-83-1180

☆参加費：4千円(一泊朝食付き)。

☆連絡先：

梅田 090-1917-4770 糸井 090-6203-9123

☆でてこいランドへのアクセス

電車の場合 JR山陰線下山駅下車 駅から電話頂ければ車で迎えに行きます。*京都駅32番ホームから綾部方面行きの快速電車に乗り、途中の園部駅で各停に乗り換えて下さい。例えば京都駅で快速15:7発と16:7発があります。
車の場合 京都縦貫道丹波インターで降り、国道9号から須知交差点で27号へ。下山駅を目標にして来て下さい。駅前から電話を頂ければ迎えに行きます。

〈しろうま会の紹介記事が京都新聞 2/26朝刊に掲載されました〉

若手きょうだい会であるしろうま会の活動を京都新聞に取り上げて頂きました。ありがとうございます。記事は京都きょうだい会のホームページからご覧いただけます。

〈全国きょうだいの会総会のお知らせ〉

今年の全国総会と交流会が4月22日(日)に東京セントラルユースホテルで開催されます。問い合わせは本部事務局まで(03-5634-8790)

・・・昨年の全国総会参加者の感想から

全国総会前日の20~30代のきょうだいの集まりに参加しました。私の印象に残っていることは、「他者を優先してしまい、自分を中心において感じたり考えたりすることができない、そのことでしんどさを抱えていると気づいた。気づいたことが始まりとなって、自分がしたいことかどうかという視点から自分に問いかけてみるようになった」というお話です。これまでのスタイルを変えるようにチャレンジされたことに感銘を受け、励まされる思いになりました。(に)

〈これからの予定〉

・例会開催日：奇数月第二土曜午後6時~9時

喫茶みどり(京阪電車深草駅西口すぐ)

但し9月は第一土曜に開催

1月は新年会を京都市内で行います

・しろうま会：随時

・でてこいランド：9月8日(土)9日(日)

・各地のきょうだい会の紹介

大阪・神戸・伊丹・東大阪・姫路など近畿圏の各地でもきょうだい会が開かれています。

伊丹では3/24に講演会が開催されます。

詳しくは京都きょうだい会のホームページを見て頂くか、事務局までお尋ね下さい。

・来年(2019年)2月23日(土)の全国手をつなぐ育成会連合会全国大会が京都国際会館で開催され、きょうだいの分科会も設けられます。詳細は追って連絡します。

会費は例会ごとに500円か年間3,000円をお願いしています。カンパはいくらでもありがたいです。会を支えて下さい。京都銀行鞍馬口支店 口座番号 3797399 京都「障害者」を持つ兄弟姉妹の会まで。